平成25年10月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年6月14日

上場会社名　ロングライフホールディング株式会社　　上場取引所　大
コード番号　4355　URL　http://longlife-holding.co.jp
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 遠藤　正一
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長　(氏名) 瀧村　明泰　TEL 06-6373-9191

四半期報告書提出予定日　平成25年6月14日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　有
四半期決算説明会開催の有無　：　有　(アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年10月期第2四半期の連結業績(平成24年11月1日～平成25年4月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年10月期第2四半期	5,120	1.8	213	△7.3	181	△10.5	85	△22.6
24年10月期第2四半期	5,030	13.3	230	146.9	203	135.5	110	―

(注)包括利益　25年10月期第2四半期　98百万円　(△10.9%)　24年10月期第2四半期　110百万円　(―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年10月期第2四半期	7.90	―
24年10月期第2四半期	10.21	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年10月期第2四半期	11,157	2,651	23.8	245.64
24年10月期	10,181	2,589	25.4	239.99

(参考) 自己資本　25年10月期第2四半期　2,650百万円　24年10月期　2,589百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年10月期	―	0.00	―	3.50	3.50
25年10月期	―	0.00			
25年10月期(予想)			―	5.00	5.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成25年10月期の連結業績予想(平成24年11月1日～平成25年10月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,600	17.1	670	61.2	600	59.5	280	27.7	25.95

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有
新規 1社 (社名) ロングライフ・カシータ株式会社 、 除外 ―社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年10月期2Q	11,190,400 株	24年10月期	11,190,400 株
② 期末自己株式数	25年10月期2Q	401,657 株	24年10月期	401,657 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年10月期2Q	10,788,743 株	24年10月期2Q	10,788,743 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続を実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)
本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 3
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 3
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書
第２四半期連結累計期間 …… 6
四半期連結包括利益計算書
第２四半期連結累計期間 …… 7
（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書 …… 8
（４）継続企業の前提に関する注記 …… 10
（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 10
（６）セグメント情報等 …… 10

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第２四半期連結累計期間におけるわが国経済は、欧州金融不安の長期化や新興国の経済成長の鈍化等、依然として先行き不透明な状況にありますが、政権交代後の新政権による経済政策・金融政策への期待感から円安基調への転換、株高の進行等景気回復へ向けた明るい兆しも見られました。

介護サービス業界においては、住まい、医療、介護、予防、生活支援を一体的に提供できる「地域包括ケアシステム」の実現へ向けた取り組みが進められております。また、医療・福祉分野が政府の成長戦略の中核と位置づけられ、規制緩和・雇用対策等の今後の政策と合わせ、動向が注目されております。

このような状況のもと、当社グループは、ホーム介護事業においては、入居者数が好調に推移し、在宅介護事業においては、顧客が増加し着実に売上を積み上げました。売上高は51億20百万円（前年同期比1.8％増）となりました。また、営業利益は２億13百万円（前年同期比7.3％減）、経常利益は１億81百万円（前年同期比10.5％減）、四半期純利益は85百万円（前年同期比22.6％減）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

①ホーム介護事業

ホーム介護事業につきましては、平成24年12月に「ロングライフ京都嵐山」がオープンし、当第２四半期連結会計期間末におけるホーム数は20ホームで居室総数は803室となっております。ホーム介護事業の運営体制について再構築を行い、営業活動をより強化し、入居率の引き上げに注力しております。

ホーム介護事業の売上高は19億26百万円（前年同期比8.4％減）、経常利益は47百万円（前年同期比56.0％減）となりました。

②在宅介護事業

在宅介護事業につきましては、当第２四半期連結会計期間末におけるサービス数は136サービスとなっております。事業所の新規開設及び既存事業所の稼働率向上の推進並びに障害福祉サービス獲得のための活発な営業活動を行っております。

平成24年11月１日に当社グループ内で会社分割を行い、福祉用具事業へ一部事業を承継いたしました。その結果、在宅介護事業の売上高は26億19百万円（前年同期比2.3％減）、経常利益は32百万円（前年同期比29.0％増）となりました。

③福祉用具事業

福祉用具事業につきましては、介護のノウハウとスキルを持った福祉用具専門相談員がきめ細かくサポートし、日常生活の自立を支援するサービスを提供しております。

平成24年11月１日に当社グループ内で会社分割を行い、在宅介護事業より一部事業を承継いたしました。その結果、福祉用具事業の売上高は４億99百万円（前年同期比213.0％増）、経常利益は16百万円（前年同期比93.5％増）となりました。

④フード事業

フード事業につきましては、主に当社が運営する有料老人ホーム等35ヶ所に食事を提供しております。

ケータリング業務等による事業強化の推進によりグループ外への営業強化に注力することで、ブランド力の向上につなげてまいります。

フード事業の売上高は10百万円（前年同期比87.7％減）、経常損失は９百万円（前年同期は８百万円の利益）となりました。

⑤その他

その他につきましては、国内外企業への投資事業を行っている連結子会社のロングライフ国際事業投資株式会社、調剤薬局事業を行っている連結子会社のロングライフファーマシー株式会社、教育研修事業を行っているロングライフ・カシータ株式会社の３社により構成されております。なお、教育研修事業において、平成25年４月５日付で資本及び業務提携先である株式会社トータルライフサポート研究所と共同で、ロングライフ・カシータ株式会社を設立し、その他に含めております。

当セグメントの売上高は64百万円(前年同期はありません）、経常損失は８百万円（前年同期は２百万円の損失）となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

当第２四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ９億75百万円増加し、111億57百万円となりました。

流動資産につきましては、前連結会計年度末より２億47百万円増加し、35億17百万円となりました。その主な内訳は、現金及び預金が88百万円、受取手形及び売掛金が81百万円、預け金が46百万円増加し、繰延税金資産が26百万円減少したことによるものであります。

固定資産につきましては、前連結会計年度末より７億28百万円増加し、76億40百万円となりました。その主な内訳は、有形固定資産が７億15百万円増加し、無形固定資産が23百万円減少したことによるものであります。

流動負債につきましては、前連結会計年度末より１億６百万円増加し、56億13百万円となりました。その主な内訳は、前受金が３億45百万円、未払金が１億51百万円増加し、短期借入金が３億65百万円、未払法人税等が86百万円減少したことによるものであります。

固定負債につきましては、前連結会計年度末より８億６百万円増加し、28億92百万円となりました。その主な内訳は、長期借入金が７億99百万円、繰延税金負債が５百万円増加したことによるものであります。

また、純資産は前連結会計年度末に比べ62百万円増加し、26億51百万円となり、自己資本比率は23.8％となりました。

（キャッシュ・フローの状況）

当第２四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ88百万円増加し、８億４百万円となりました。当第２四半期連結累計期間における各キャッシュ・フロー状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動による資金の増加は３億83百万円（前年同期は２億96百万円の資金増加）となりました。

その主な内訳は、収入要因として、前受金の増加額３億45百万円、税金等調整前四半期純利益１億72百万円、減価償却費１億58百万円、支出要因として、法人税等の支払額１億46百万円、売上債権の増加額81百万円、賞与引当金の減少額47百万円等があったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動による資金の減少は７億36百万円（前年同期は２億17百万円の資金減少）となりました。

その主な内訳は、支出要因として、有形固定資産の取得による支出６億93百万円等があったことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動による資金の増加は４億41百万円（前年同期は１億31百万円の資金減少）となりました。

その主な内訳は、収入要因として、長期借入れによる収入12億円、支出要因として、短期借入金の純減額３億65百万円、長期借入金の返済による支出３億22百万円、配当金の支払額37百万円、リース債務の返済による支出25百万円等があったことによるものであります。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

平成25年10月期の業績予想につきましては、平成24年12月14日に公表しました内容に変更はございません。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第２四半期連結会計期間より、資本及び業務提携先である株式会社トータルライフサポート研究所と共同で、ロングライフ・カシータ株式会社を平成25年４月５日付で設立したことにより、連結の範囲に含めております。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年10月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成25年４月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	736,298	824,323
受取手形及び売掛金	1,262,585	1,343,785
たな卸資産	21,004	36,662
繰延税金資産	90,315	63,462
預け金	987,407	1,033,518
その他	173,354	216,796
貸倒引当金	△905	△955
流動資産合計	3,270,060	3,517,593
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	5,367,698	6,337,329
減価償却累計額	△1,949,686	△2,060,462
建物及び構築物（純額）	3,418,011	4,276,866
車両運搬具	6,911	7,112
減価償却累計額	△6,643	△6,845
車両運搬具（純額）	268	267
工具、器具及び備品	343,545	391,585
減価償却累計額	△277,090	△296,043
工具、器具及び備品（純額）	66,454	95,542
土地	2,367,014	2,367,014
リース資産	234,786	263,154
減価償却累計額	△65,542	△89,903
リース資産（純額）	169,243	173,250
建設仮勘定	176,815	－
有形固定資産合計	6,197,808	6,912,940
無形固定資産		
のれん	89,944	70,152
その他	30,501	26,668
無形固定資産合計	120,446	96,820
投資その他の資産		
投資有価証券	44,024	58,343
関係会社株式	3,450	3,450
差入保証金	399,699	405,360
長期前払費用	73,936	72,463
破産更生債権等	200	200
その他	72,040	90,611
貸倒引当金	△100	△100
投資その他の資産合計	593,251	630,329
固定資産合計	6,911,506	7,640,091
繰延資産		
社債発行費	133	－
繰延資産合計	133	－
資産合計	10,181,699	11,157,685

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年10月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成25年４月30日）
負債の部		
流動負債		
買掛金	71,831	104,268
短期借入金	663,668	298,668
1年内償還予定の社債	10,000	－
1年内返済予定の長期借入金	560,892	639,412
リース債務	49,176	54,140
未払金	205,857	357,487
未払費用	470,535	472,858
未払法人税等	155,743	69,642
前受金	3,076,852	3,422,390
賞与引当金	172,199	124,516
契約解除引当金	5,522	7,885
その他	64,300	62,136
流動負債合計	5,506,578	5,613,407
固定負債		
長期借入金	1,763,250	2,562,363
リース債務	130,296	129,397
繰延税金負債	45,704	50,849
退職給付引当金	39,495	43,558
ホーム介護アフターコスト引当金	11,880	11,340
資産除去債務	75,746	77,871
その他	19,600	16,991
固定負債合計	2,085,973	2,892,371
負債合計	7,592,551	8,505,778
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
利益剰余金	2,535,408	2,582,864
自己株式	△62,440	△62,440
株主資本合計	2,572,967	2,620,424
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	14,764	23,550
為替換算調整勘定	1,415	6,186
その他の包括利益累計額合計	16,179	29,737
少数株主持分	－	1,745
純資産合計	2,589,147	2,651,906
負債純資産合計	10,181,699	11,157,685

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第２四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成23年11月１日 至　平成24年４月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成24年11月１日 至　平成25年４月30日）
売上高	5,030,339	5,120,690
売上原価	3,971,264	3,929,167
売上総利益	1,059,074	1,191,523
販売費及び一般管理費	828,346	977,561
営業利益	230,727	213,962
営業外収益		
受取利息	158	174
受取配当金	777	1,082
受取入居者負担金	5,324	4,719
施設利用料収入	509	416
助成金収入	3,372	4,040
寄付金収入	3,000	－
その他	6,998	3,248
営業外収益合計	20,141	13,681
営業外費用		
支払利息	28,836	33,913
持分法による投資損失	16,788	9,533
その他	2,139	2,424
営業外費用合計	47,765	45,871
経常利益	203,103	181,772
特別利益		
固定資産売却益	51	－
債務免除益	－	7,341
特別利益合計	51	7,341
特別損失		
固定資産除却損	864	389
賃貸借契約解約損	530	－
和解金	－	9,395
訴訟関連損失	2,328	6,382
特別損失合計	3,723	16,167
税金等調整前四半期純利益	199,432	172,946
法人税、住民税及び事業税	83,506	61,361
法人税等調整額	5,803	26,622
法人税等合計	89,310	87,983
少数株主損益調整前四半期純利益	110,121	84,962
少数株主損失（△）	－	△254
四半期純利益	110,121	85,216

（四半期連結包括利益計算書）
（第２四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成23年11月１日 至　平成24年４月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成24年11月１日 至　平成25年４月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	110,121	84,962
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	405	8,786
為替換算調整勘定	－	4,770
その他の包括利益合計	405	13,557
四半期包括利益	110,526	98,519
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	110,526	98,773
少数株主に係る四半期包括利益	－	△254

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成23年11月１日 至　平成24年４月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成24年11月１日 至　平成25年４月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	199,432	172,946
減価償却費	119,884	158,822
長期前払費用償却額	5,535	5,302
のれん償却額	54,980	19,792
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△688	50
ホーム介護アフターコスト引当金の増減額（△は減少）	△540	△540
賞与引当金の増減額（△は減少）	△7,835	△47,682
契約解除引当金の増減額（△は減少）	△158	2,363
退職給付引当金の増減額（△は減少）	△1,716	4,063
受取利息及び受取配当金	△936	△1,256
支払利息	28,836	33,913
持分法による投資損益（△は益）	16,788	9,533
有形固定資産売却損益（△は益）	△51	－
有形固定資産除却損	485	389
無形固定資産除却損	378	－
売上債権の増減額（△は増加）	△20,348	△81,200
たな卸資産の増減額（△は増加）	7,144	△15,658
預け金の増減額（△は増加）	△72,392	△46,110
仕入債務の増減額（△は減少）	△27,059	32,437
未払金の増減額（△は減少）	84,877	11,639
前受金の増減額（△は減少）	△73,047	345,538
未収消費税等の増減額（△は増加）	△15	7,779
未払消費税等の増減額（△は減少）	△8,098	△10,585
その他	37,369	△38,583
小計	342,825	562,952
利息及び配当金の受取額	936	1,256
利息の支払額	△26,008	△35,143
法人税等の支払額	△21,624	△146,017
営業活動によるキャッシュ・フロー	296,128	383,048

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成23年11月１日 至　平成24年４月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成24年11月１日 至　平成25年４月30日）
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△313	△309
有形固定資産の取得による支出	△206,595	△693,348
有形固定資産の売却による収入	59	－
無形固定資産の取得による支出	△1,655	△489
敷金及び保証金の差入による支出	△8,177	△7,904
敷金及び保証金の回収による収入	1,669	2,243
長期前払費用の取得による支出	△2,552	△4,666
貸付けによる支出	887	－
その他	△704	△32,311
投資活動によるキャッシュ・フロー	△217,382	△736,786
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	204,680	△365,000
長期借入れによる収入	700,000	1,200,000
長期借入金の返済による支出	△977,778	△322,367
リース債務の返済による支出	△21,929	△25,720
社債の償還による支出	△10,000	△10,000
配当金の支払額	△26,153	△37,221
少数株主からの払込みによる収入	－	2,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	△131,180	441,691
現金及び現金同等物に係る換算差額	67	73
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△52,367	88,025
現金及び現金同等物の期首残高	903,411	716,298
現金及び現金同等物の四半期末残高	851,043	804,323

（４）継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

（６）セグメント情報等
Ⅰ　前第２四半期連結累計期間（自　平成23年11月１日 至　平成24年４月30日）
１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント					その他（注）	合計
	ホーム介護	在宅介護	福祉用具	フード	計		
売上高							
外部顧客への売上高	2,103,496	2,681,307	159,663	85,871	5,030,339	－	5,030,339
セグメント間の内部売上高又は振替高	289	5,068	15,769	274,737	295,864	－	295,864
計	2,103,785	2,686,376	175,433	360,608	5,326,203	－	5,326,203
セグメント利益又は損失（△）	108,516	25,305	8,746	8,789	151,357	△2,190	149,167

（注）「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、投資事業を含んでおります。

２．報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

利益	金額
報告セグメント計	151,357
「その他」の区分の利益	△2,190
未実現利益の調整額	76
のれんの償却額	△12,754
持分法による投資損失	△16,788
全社損益（注１）	83,468
その他（注２）	△64
四半期連結損益計算書の経常利益	203,103

（注）１．全社損益は、当社におけるグループ会社からの経営指導料及びグループ管理に係る費用であります。
２．その他は償却資産に係る時価評価による簿価修正額の償却であります。

３．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
当第２四半期連結会計期間において、重要な発生・変動はありません。

Ⅱ　当第２四半期連結累計期間（自　平成24年11月１日 至　平成25年４月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント					その他（注）	合計
	ホーム介護	在宅介護	福祉用具	フード	計		
売上高							
外部顧客への売上高	1,926,557	2,619,526	499,776	10,579	5,056,440	64,250	5,120,690
セグメント間の内部売上高又は振替高	6,000	1,921	23,269	185,230	216,422	409	216,831
計	1,932,557	2,621,448	523,045	195,810	5,272,862	64,660	5,337,522
セグメント利益又は損失（△）	47,696	32,647	16,926	△9,090	88,179	△8,712	79,466

（注）「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、投資事業及び調剤薬局事業並びに教育研修事業を含んでおります。

２．報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

利益	金額
報告セグメント計	88,179
「その他」の区分の利益	△8,712
未実現利益の調整額	76
のれんの償却額	△12,754
全社損益（注１）	115,048
その他（注２）	△64
四半期連結損益計算書の経常利益	181,772

（注）１．全社損益は、当社におけるグループ会社からの経営指導料及びグループ管理に係る費用であります。

２．その他は償却資産に係る時価評価による簿価修正額の償却であります。

３．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。